



デジタルモノクロ複合機「bizhub 423/363/283/223」が 2010年度『グッドデザイン金賞』を初受賞

2010年11月11日

コニカミノルタは、(財)日本産業デザイン振興会が主催する2010年度グッドデザイン賞において、デジタルモノクロ複合機「bizhub (ビズハブ) 423/363/283/223」が大賞に次ぐ『グッドデザイン金賞』(経済産業大臣賞)を受賞したことをお知らせいたします。

斬新でスタイリッシュなボディーとユニバーサルデザインに配慮した「bizhub 423/363/283/223」は、3,136件の製品・サービスの審査対象の中から『ベスト15』の中の1つに選出されていました。

このたび、11月10日(水)に東京ミッドタウン・ホール(港区)で開催された表彰式で公開プレゼンテーションが実施され、「bizhub 423/363/283/223」は『グッドデザイン金賞』を受賞しました。

コニカミノルタでは、デジタル複合機において2007年に発売した「bizhub C550」から一貫したコンセプトのもと、ブラック&ホワイトの“360度全方位型ボディー”や上下左右に角度を調節できる“大型カラー液晶パネル”など、情報機器としての利便性・操作性はもとより、さまざまなオフィスと調和する新しいデザインを追求してまいりました。このたび、独自性のあるデザインに加え、UI※1などのソフト面や高品位デザインに継続的に取り組む姿勢も高く評価され、コニカミノルタとして初めて『グッドデザイン金賞』受賞に至ったことを、大変喜ばしく受け止めております。

※1 UI: User Interface ユーザに対する情報の表示様式や、ユーザのデータ入力方式を規定する、コンピュータシステムの「操作感」を表す。

コニカミノルタは、今後とも進化するデジタル化・ネットワーク化社会に“essential”(必要不可欠)な商品・サービスの提供を通じて、イメージングの領域でお客様に感動創造を与え続ける革新的企業、そして、高度な技術と信頼で市場をリードする新しいグローバル企業をめざしてまいります。



bizhub 423



360度全方位型ボディー



2010年度グッドデザイン賞の表彰式より



【グッドデザイン賞について】1957年に当時の通商産業省によって設立された「グッドデザイン選定制度」を継承し、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業として運営されている、総合的デザイン評価・推奨制度です。制度創設以来「デザインが優れたもの」として選定し推奨してきた総数は、約35,000点に及びます。グッドデザイン賞の制度は、単に美しさを競うデザインコンペではなく、「優れたデザイン」を社会に普及させていくことで、私たちの生活をより豊かにすることと、産業の発展とを同時に後押ししようとする活動です。

-----本件に関するお問合せ-----

報道関係: コニカミノルタホールディングス(株)

広報グループ 03-6250-2100